

東京大学生物生産工学研究センター
環境保全工学部門 特任研究員 公募

1	職名及び人数	特任研究員（特定有期） 1名
2	採用予定日	令和2年4月1日（応相談）
3	任期	令和3年3月31日まで□ 予算の状況、業務の必要性及び勤務成績の評価に基づき更新する場合があります（ただし当初の採用日から起算して4年を限度とする）
4	勤務地	東京都文京区弥生1-1-1 弥生キャンパス
5	所属	生物生産工学研究センター 環境保全工学部門
6	業務内容	<p>科学研究費助成事業 新学術領域研究「超地球生命体を解き明かすポストコッホ機能生態学」（2019～2023年度；https://postkoch.jp/）の計画研究「微生物相互作用が解き明かすポストコッホ微生物機能」（研究代表者 野尻秀昭 教授）の推進に従事していただきます。</p> <p>微生物は自然環境下で集団として生息しており、周囲の生物との相互作用がある場合のみ特殊な機能を発揮します。また、複合生物系内では、遺伝情報の交換が頻繁に生じることで細胞機能も変化します。こうした複合生物系内でのみはたらく遺伝子の機能を同定することは、微生物ダークマターの実体の理解と制御に必須ですが、従来の技術では解明が困難でした。本研究では、領域内で共同開発するポストコッホ技術を駆使して、機能性微生物集団内で、個々のメンバーが担う複合系内ならではの新規機能を発見し、関連する遺伝子の機能を同定します。</p> <p>具体的には、以下の例のような研究内容を想定していますが、候補者の専門性・経験を活かして研究方針を決定したいと思います。</p> <p>1) 難分解性環境汚染物質分解菌群内での微生物間相互作用のポストコッホ技術を駆使した解析</p> <p>2) 環境微生物集団内での遺伝的水平伝播を超高感度で可視化する技術の開発とその応用</p>
7	就業時間	専門業務型裁量労働制（1日7時間45分働いたものとみなされます。）
8	休日・休暇	土・日、祝日法に基づく休日、年末年始（12月29日～1月3日） 年次有給休暇、特別休暇、忌引休暇 等
9	給与□	月給制（業績成果手当含む） 250,000 円以上（経験及び能力による）
10	諸手当	通勤手当（支給要件を満たした場合）
11	社会保険等	文部科学省共済組合、厚生年金保険、雇用保険（法令の定めるところにより加入）
12	応募資格□	<p>1) 博士号取得者（または採用日までに取得見込の者）</p> <p>2) 分子生物学、微生物学、環境微生物学、微生物生態学などの分野で研究経験がある方</p>
		<p>1) 履歴書（東京大学統一履歴書を以下のURLからダウンロードし作成すること。） https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/about/jobs/r01.html</p> <p>2) 研究業績リスト（原著論文、著書、総説、学会発表、受賞歴等；論文については査読の有無を明記してください）</p>

13	提出書類	<p>3) 主要論文の別刷りまたはコピー（3編以内；それぞれの論文で果たした役割を簡単に説明した文章を付けてください）</p> <p>4) これまでの研究概要（A4で2枚程度；業績の内容の紹介を交えてください）</p> <p>5) 着任後の研究に対する抱負、自己アピール（A4で1枚程度）</p> <p>6) 照会可能な方2名の氏名、所属、電子メールアドレス</p>
14	応募締切	<p>令和1年11月29日（金）必着</p> <p>書類選考の上、合格者に対し面接を実施します。</p>
15	書類送付先 及び 問い合わせ先	<p>〒113-8657 東京都文京区弥生1-1-1</p> <p>東京大学生物生産工学研究センター 環境保全工学部門 担当：野尻秀昭</p> <p>TEL：03-5841-3067</p> <p>E-mail：anojiri[at]mail.ecc.u-tokyo.ac.jp（[at]は@に置き換えてください）</p> <p>封筒に「特任研究員 応募書類在中」と朱書し、記録が残る方法で送付のこと。</p>
16	特記事項	試用期間あり（採用日から6ヶ月間）
17	募集者名称	国立大学法人東京大学
18	その他	<p>応募書類は返却いたしませんので、予めご了承ください。</p> <p>取得した個人情報、本人事選考以外の目的には利用しません。</p> <p>東京大学は男女共同参画を推進しており、女性の積極的な応募を歓迎します。</p>